

…複数回の事業中評価対象事業
(当初完成予定年は前回に提示した年度)

平成25年度公共事業事業中評価概要書

農林水産部

番号	事業名	施行場所	事業の進捗状況				事業の概要及び目的 今後の事業の見通し	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	事業の投資効果	コスト削減・代替案 等の可能性	当初又は前回評 価時目標年より 遅れる場合の理 由	総合評価 ()過年度評価
			採択年 目標年 当初目標年 過去評価 時目標年	総事業費 進捗度	内工事費 進捗度	内用地費 進捗度						
1	(県施行) 地すべり対策事業 蔵王堀田	山形市 蔵王堀田	H15 H27 [H24]	2.6億円 59.7%	2.6億円 59.7%	0.006億 円100%	地下水排除工1式 地下水排除工1式	東日本大震災以降、歪 計累積変位の増加が見 られ、地すべりの活発 化が危惧される状況と なっている。 地下水排除工の実施に より、地下水位の上昇 幅は抑制されてきてい るものの、歪変位増大 に対応する対策工事 (抑止杭工)が必要と なっている。	B/C=1.7 地すべり区域内の農 地、農業用施設及び 受益地(128ha)の 用水源となる農業 用水路(龍湖堰・上 野堰・堀田堰)が横 断しており、これら を保全する。	工法選定並びに設計 にあたり、地形地質 等の現場特性や材 料・工法の比較検討 を行い、最も合理的 かつ経済性に優れた ものを採用して おり代替案はない。	当初目標完了年度 (平成24年度) に、歪変位増大が 観測され、対策工 事(抑止杭工)の 実施に時間を要 するため。	継b(i)

総合評価の基準

継a = ほぼ計画どおりであり、特に課題もないため継続とする(次のいずれかに該当するもの)

- (i) 当初又は前回評価時計画に対して、遅れても1~2年程度のもの、
または、予算措置が困難な事由により、3~4年程度遅れるもの
- (ii) 地元において、個別の交渉課題はあるものの、事業そのものには賛成のもの
- (iii) 事業の目的等あるいは費用対効果分析要因等において当初情勢と変化のないもの

継b = 若干の遅れや、課題等があるものの事業の効果等から判断して継続とする(次のいずれかに該当するもの)

- (i) 当初又は前回評価時計画に対して、遅れても3~4年程度のもの
または、予算措置が困難な事由により5年以上遅れるもの

- (ii) 地元において、事業そのものへの反対者がいるものの、その理由が社会的とは考えにくいもの
- (iii) 事業目的等あるいは費用対効果分析要因等において一部変化があるもののこのまま進めるべきもの

継c = 計画より相当の遅れや様々な課題等があるものの事業の効果等から判断して継続とする(次のいずれかに該当するもの)

- (i) 当初計画に対して、5年以上の遅れが見込まれるもの
- (ii) 地元において、事業の目的、社会的意義への疑問視から反対を唱えるものがあるもの
- (iii) 事業の目的等あるいは費用対効果分析要因等に変化があり、計画の一部変更、縮小、代替案の可能性、
コスト削減を念頭においた工法の変更等が考えられるもの

中止 = 事業を中止するもの